

真空式温水ボイラーワン洗缶

件名	真空式温水イ ラ 一 洗缶					1/4	
図面番号		年月日	令和5年4月24日	施設係	企画係	係長	係員
縮尺	管理科長	當繪班長	工事企画係長	管財係			
業務隊長							
県主	高島	川頭	小野	京	本	天野	田中
	陸上自衛隊	湯原	布院	駐院	屯地	業務	務隊

仕様書

1 件名：真空式温水ヒーター洗缶

2 実施場所：大分県玖珠郡玖珠町日出生
陸上自衛隊日出生演習場

3 概要：KF-L-630AH屋外真空式温水機の洗缶整備を実施する。

4 一般事項

(1) 本作業は、仕様書によるほか「建築保全共通仕様書」及びメーカーの「機器点検清掃調整要領」に基いて作業するものとする。

(2) 本作業の写真はカラーとし、作業状況を撮影し、アルバム(A4版)に整理し、1部提出する。

(3) デジタルカメラを使用できるものとし大きさはサービス版相当とする。

(4) 請負業者は、契約後速やかに作業実施日を係官と調整を行い、工程表等を提出して係官の承認を受けるものとする。

(5) 本仕様書・図面に記載なき事項については係官と調整をし当然実施すべき事項は、請負業者の責任において実施するものとする。また、作業上経微なもので当然必要と思われる事項においても同様とする。

(6) 作業中の安全確保には十分留意して現場管理を行うとともに、火災等の災害及び事故に注意する。

(7) また、必要に応じて養生等の処置を行うものとする。

(8) 作業以外の施設には、損傷を与えないよう十分注意をして施工すること。万一、損傷を与えた場合は係官に報告し、原因が本作業に関わると認められた場合、請負業者が賠償及び補償の責を負うものとする。

(9) その他疑惑が生じた場合は、係官と協議の上実施するものとする。

(10) 部隊側の電気・水道等を変更する場合は、係官の承認を受けた後使用し、その後料金を負担すること。

5 真空式温水機諸元

・型式：KF-L-630AH 真空式温水機(日本サーモエナード社製)

・最高使用圧力：0.49MPa

・オイルバーナー形式：ワインドボックス型油圧噴霧式

・伝熱面積：1.35m²

・熱交換型及び材料：ボイラ熱交換器用ステンレス製(フランジ式)

・使用燃料：A重油(1種2号)

6 洗缶箇所及び整備要領

(1) 洗缶箇所
ア 燃焼室及び伝熱面

イ 送風機・ポンプ・ストレーナ・煙道

ウ 制御安全装置・燃焼調整

(2) 整備要領

ア 作業責任者を兼任するとともに作業員の必要条件を備えており、作業安全規則に定める措置を厳守し、危害予防に十分注意して作業を実施すること。

イ 形状が変化する隅の部分及び火炎の放熱面の部分等特に念に入念に清浄すること。

ウ 清浄時に安全性に關する異常・変調又は異常を差見した場合は、直ちに係官に報告する。

エ 図面に示すバーナ口及び清掃口を開放し、火室内、煙管及びフルブレード等の外部清浄作業を行い必要に応じ水洗い清掃を行うこと。又、組立・試運転 各安全装置の点検・耐熱塗装は中間検査終了後とする。

細部詳細については、係官より指示する。

7 検査
分解開放整備後、直ちに係官の中間検査を受けること。その際、付着物等再仕上げを要するものとする。
部分は通常なく再清浄を行うこと。又、本整備が完了した後に完成検査を受けるものとする。

8 その他
(1) この仕様書の規定外の不明事項については、係官の指示によるものとする。

(2) 本作業については終了後、「洗缶整備結果報告書」を作成し、1部提出するものとする。

(3) 耐熱塗装とは、「黒」及び「シルバー」の塗料とする。

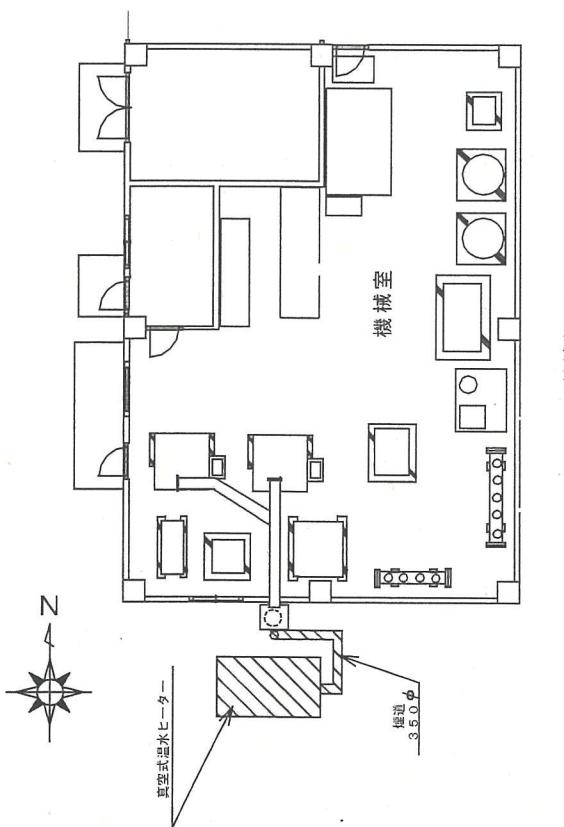
(4) 定期交換部品のバーナノズル(SV-6503-YA-N 6.5G 80°) × 2個については官給品とする。

件名	真空式温水ヒーター洗缶	年月日	令和5年4月24日
図面	仕様書	図面番号	
縮尺			

陸上自衛隊 湯布院駐屯地業務部隊

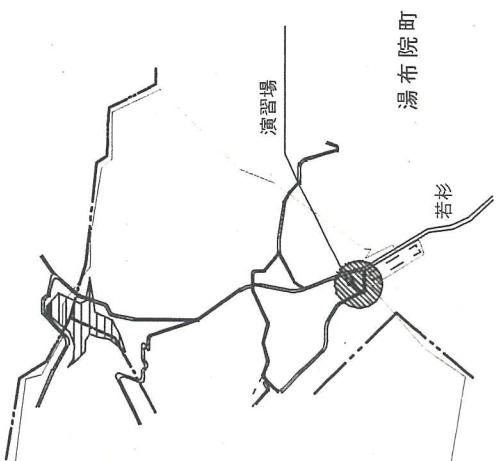
件名	真空式温水ヒーター	機械室	洗缶
図面	案内図・配置図	平面図	3/4
縮尺		作成年月日	令和5年4月24日

陸上自衛隊湯布院駐屯地業務隊

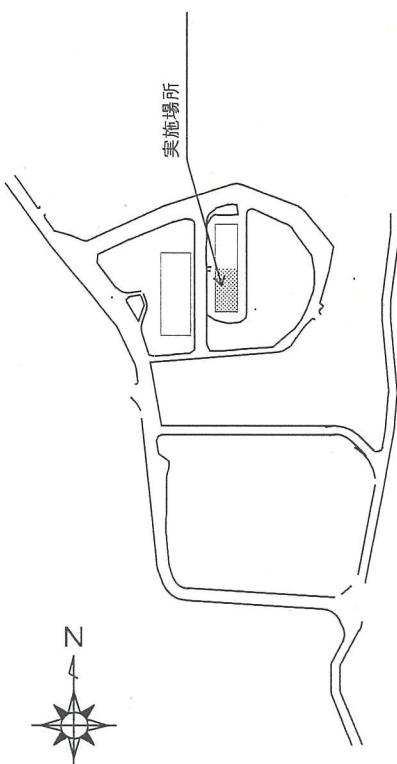


機械室平面図

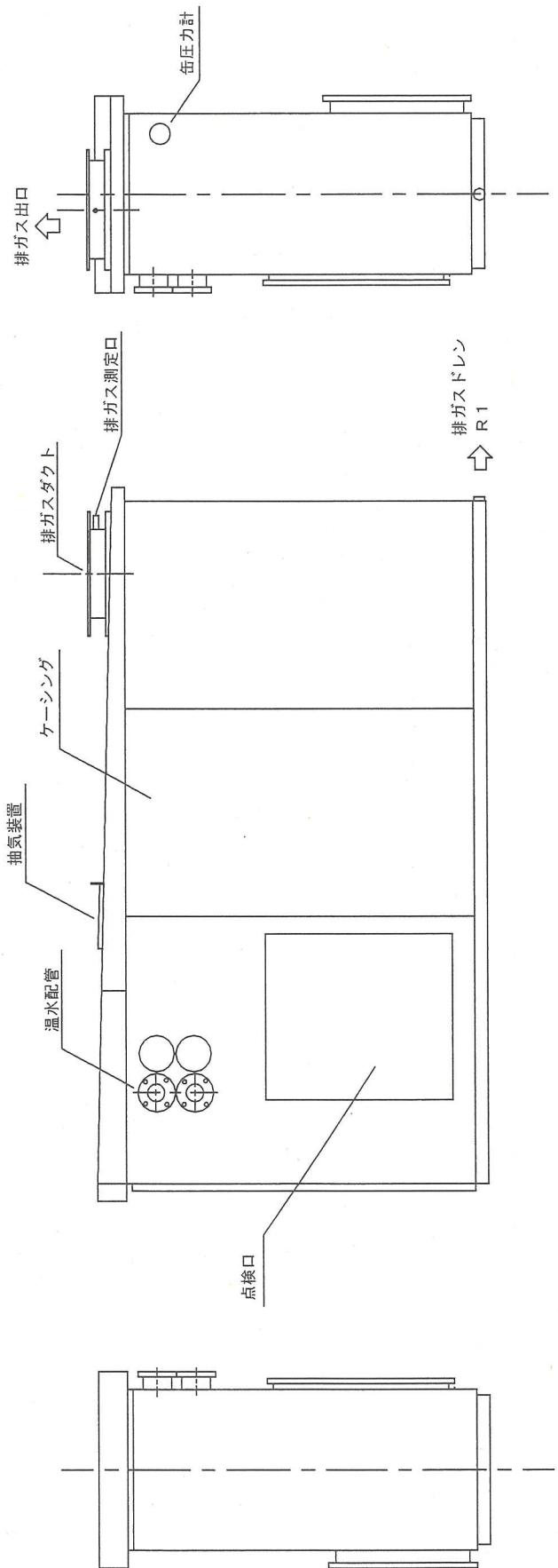
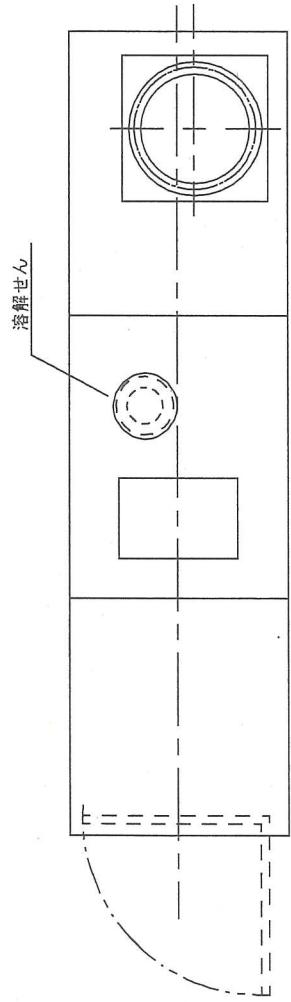
安心院町



案内図



配置図



件名		真空式温水ヒータ洗缶	
図面	本体図	図面番号	4 / 4
縮尺		作成年月日	令和5年4月24日
陸上自衛隊湯布院駐屯地業務課			